

Microsoft 365 from NTTドコモビジネス における契約期間の考え方について



NTTドコモビジネス株式会社

2026年7月1日

Ver2.0

改定履歴

つながる。驚きを。幸せを。



版	内容	日付
Ver2.0	<ul style="list-style-type: none">・「2022年3月11日以降の開通分の説明」を削除・年契約年払いプランの追加に伴い大幅に内容変更	2026/7/1

1. 契約期間とプラン種別について
2. 課金対象と請求タイミング
3. 残余期間について
4. 価格改定について
5. 価格改定の適用タイミング
6. アップグレード後のサブスクリプション
7. アップグレードの価格改定の適用タイミング

1. 契約期間とプラン種別について

■ Microsoft365の契約期間

契約期間は開通日から1年間となり、サブスクリプション毎に締結されます。
そのため、サブスクリプション毎に開通日が異なる場合は契約期間も異なります。

例)

契約	プラン	開通日	契約期間（1年）	プラン種別
契約A (M365テナント単位)	サブスクA	2026/2/1	2026/2/1～2027/1/31	年契約／月額
	サブスクB	2026/3/4	2026/3/4～2027/3/3	年契約／年額

- ・契約期間中は月額料金は固定となり、途中で価格改定があっても単価料金は変わりません。（ID追加分も変わりません）
- ・契約期間中の解約は残余期間分の料金が発生します。
- ・契約終了時に解約申込がない場合は自動で1年間の契約更新となります。

■ Microsoft365の請求種別

プラン種別はサブスクリプション毎に「年契約／月額（月払い）」と「年契約／年額（年払い）」の2種類から選択できます。

プラン種別	契約期間	請求
年契約／月額	1年間	毎月払い
年契約／年額	1年間	年一括払い

- ・契約期間途中でプラン種別を変更することはできません
- ・料金については利用規約をご確認ください。

(注意)

Microsoft商材以外（3rdパーティーオプション、DNSオプション等）については、本資料では記載していません。

2. 課金対象と請求タイミング

■ 課金対象と請求タイミング

「年契約／月額」と「年契約／年額」で課金対象と請求のタイミングが下記のように異なります。

プラン種別	開通日	課金対象	請求タイミング
年契約／月額	月初1日	開通日の月から1年間	開通日の翌月請求から開始
	月初1日以外	開通日の翌月から1年間	開通日の翌々月請求から開始
年契約／年額	月初1日	開通日の月から1年間	開通日の翌月（一括請求）
	月初1日以外		

■ 契約期間中のID追加

「年契約／月額」と「年契約／年額」で課金対象と請求が下記のように異なります。

プラン種別	課金対象	適用タイミング
年契約／月額	月末時点のID数（※1）	ID追加の開通月のご利用料金から適用
年契約／年額	追加したID数の残余期間分	ID追加の開通月のご利用料金として適用

※1：契約更新月の契約更新日前にIDを追加した場合は、契約終了日時点のID数

3. 残余期間について

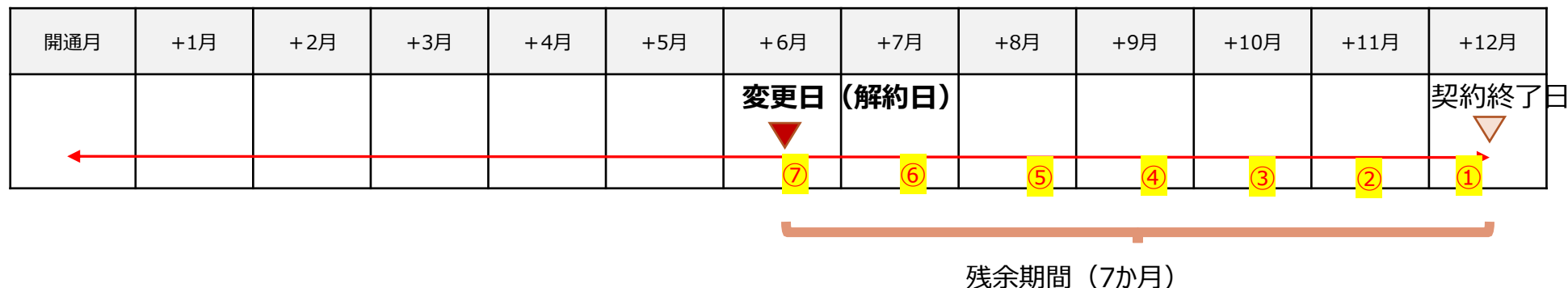
■ 残余期間

契約期間中に契約変更（解約）した日から契約期間の残り期間が残余期間となります。

■ 残余期間の計算方法

残余期間は契約終了日を含む月を1か月目として起算し、遡って変更日（解約日）を含む月までの月数です。

例)



契約終了日・・・契約更新日の1日前

※更新日が1日の場合は、前月の月末が契約終了日になります

最大残余期間・・・12カ月

※利用開始月に変更した場合に契約残余期間が13か月と計算されますが、1年を超える残余期間はありません。

4. 価格改定について

■ 価格改定について

Microsoft社がサブスクリプションの標準価格を改定した場合は、本サービスも追従して価格を改定します。最新の価格については、下記の利用規約をご確認ください。

<Microsoft 365 from NTTドコモビジネス 利用規約>

<https://www.ntt.com/content/dam/nttcom/hq/jp/about-us/disclosure/tariff/pdf/c244.pdf>

■ 適用料金について

サブスクリプション毎の開通時点（開通日）の価格が適用されます。

契約更新の場合は、サブスクリプション毎の更新時点（更新日）の価格が適用されます。

5. 価格改定の適用タイミング

価格改定があった場合の新価格の適用タイミングは、サブスクリプション毎の契約を締結時（開通日）となります。契約更新の場合は締結時（更新日）となります。

下記、申込内容ごとの例となります。

例) 価格改定日に、「サブスクAは1,000円から1,500円」「サブスクBは500円から900円」に値上げがあった

申込内容	契約締結日	価格改定日
サブスクA 新規契約 (初回)	改定前	サブスクA : 1,000円
	改定後	サブスクA : 1,500円
サブスクA 契約更新 (自動更新)	改定前	サブスクA : 1,000円
	改定後	サブスクA : 1,500円
サブスクB 追加 (プラン追加)	改定前	サブスクA : 1,000円 サブスクB : 500円
	改定後	サブスクA : 1,000円 サブスクB : 900円

※契約期間中は価格が固定されるため、価格改定された後でも契約期間中のID追加は新価格にはなりません

※ID減は契約更新日にしかできません

▼ 締結日

6. アップグレード後のサブスクリプション

■ 契約期間

サブスクリプションをアップグレードした場合、アップグレード前の契約期間が引き継がれます。

■ プラン種別

アップグレード時にプラン種別は変更できません。

■ 適用料金

アップグレードの開通時点（開通日）の価格が適用されます。

※アップグレードは解約ではないため、アップグレード前プランの残余期間の利用料金は発生しません。

■ プラン対象と請求タイミング

プラン種別	課金対象	請求タイミング
年契約／月額	アップグレード開通日の月からアップグレード前の契約終了月まで（※）	開通日の翌月請求から開始
年契約／年額	アップグレードしたID数の残余期間分	開通日の翌月（一括請求）

（※）

契約更新日～その契約更新日の月末まで（同月内）にアップグレードした場合は、その翌月からアップグレード前の契約終了までが課金対象で翌々月タイミングの請求開始となります。

7. アップグレードの価格改定の適用タイミング

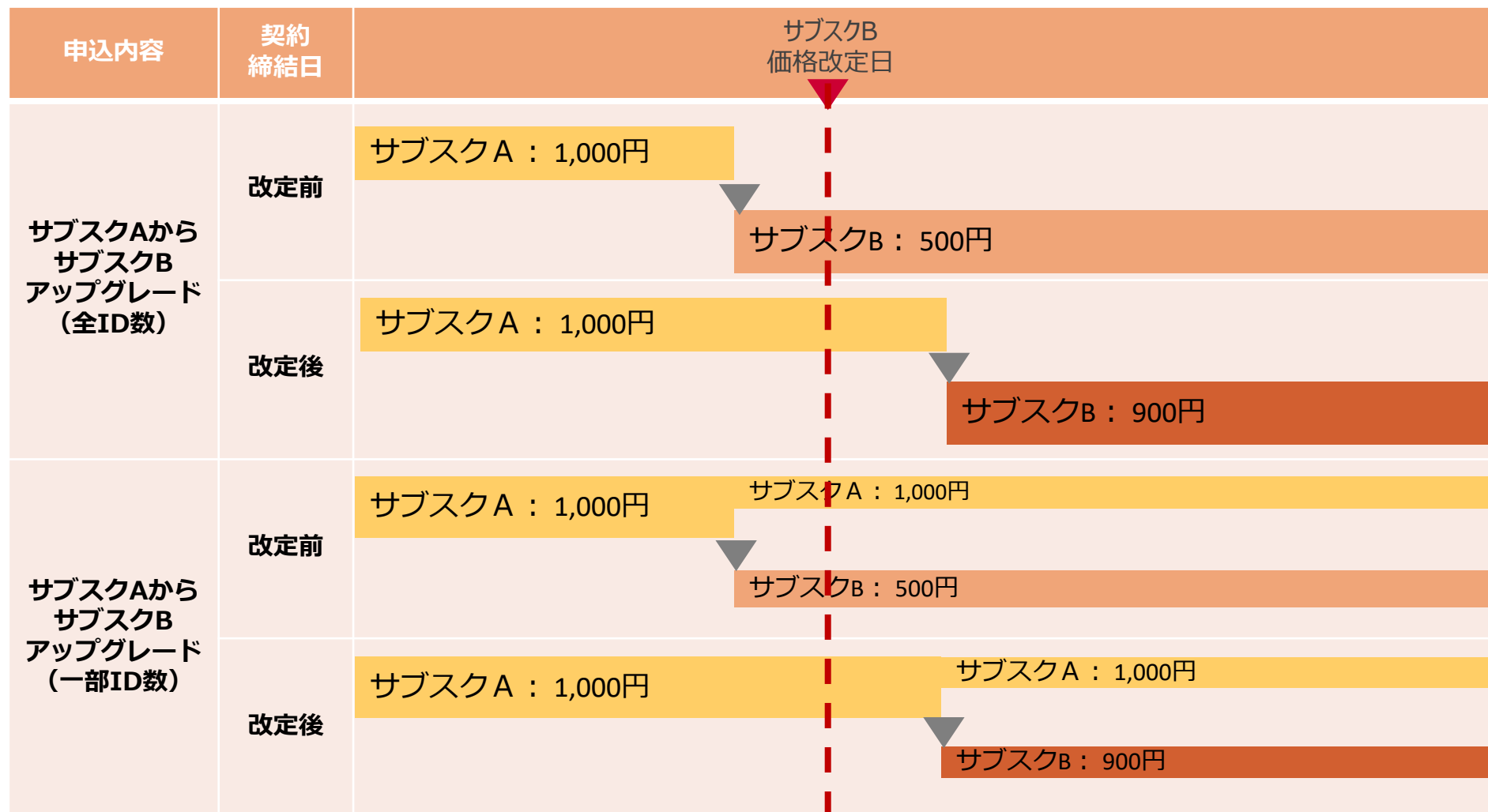
つながる。驚きを。幸せを。



■ アップグレード後のサブスクリプションの価格改定の適用タイミング

価格改定があった場合の新価格の適用タイミングは、アップグレードの契約の締結時（開通日）となります。

例) 価格改定日に、「サブスクBは500円から900円」に値上げがあった



▼ 締結日

つなごう。驚きを。幸せを。

 ^{NTT} docomo **Business**